



厚木基地爆音防止期成同盟 綾瀬支部長
 第五次厚木基地爆音訴訟原告団 綾瀬支部長
 広範な国民連合・神奈川 世話人
 綾瀬市議会議員 **こしかわ好昭**

**学校給食を無償に！
 高齢者の移動支援強化！**

住み良い綾瀬をつくる会 ニュース

発行 2025年10月 綾瀬市寺尾台2丁目在住 生活相談、労働相談はお気軽にどうぞ
 ファックス 76-2128 携帯 090-4419-5091 Eメール y-koshikawa@hotmail.co.jp



フェイスブック、



ホームページは、左のQRコードを読み取ってご覧頂けます。

「厚木爆同」「第五次厚木基地爆音訴訟団」「広範な国民連合」で検索すると、それぞれの団体のホームページがご覧になれます。

自宅から買い物、通院に便利！ 10月1日から予約開始 乗合タクシー「あやモビ」 11月1日から実験運行

綾瀬市では自動車運転免許を返上した高齢者の移動を支援するために、11月1日から乗合デマンドタクシー「あやモビ」を1年間、実証実験で運行します。

利用状況を検証した後に、本格運行するかどうかを検討します。

予約は1か月前から30分前まで。10月から予約を開始します。

「あやモビ」は自宅から市内の病院医院、商業施設、公共施設だけでなく、海老名市内の病院、商業施設、市役所、駅にも行けます。もちろん、帰りもそこから乗って帰れます。

利用料金は1回500円。ぜひ利用してみてください。

利用できるのは、次の3つの条件を全て満たす方と、利用者に交付された「付添人カード」を提示した方に限られます。

- ① 市内在住の方
- ② 自動車運転免許証が無い方
- ③ 一人で乗り降りができる方。

詳しい事は綾瀬市役所都市整備課、電話(0467-70-5629)にお問い合わせ下さい。

または、『綾瀬市AIデマンド型交通「あやモビ」』で検索して下さい。



「あやモビ」には、既存のタクシー車両が使用されます。

講演会にご参加を！ 「沖縄の状況と中国との交流」

日時 10月18日(土) 13時45分
 会場 大和市桜が丘学習センター 202
 講師 伊波洋一・参議院議員

元宜野湾市長(米軍普天間基地所在)

資料代 500円

主催 日中不再戦かながわ自治体議員ネット

申込み こしかわまで、メールか電話で。

Eメール y-koshikawa@hotmail.co.jp

政府はいま、台湾有事を煽って、沖縄の自衛隊基地を強化していますが、多くの県民はこれに反対。沖縄県知事は中国との交流を進めています。その状況と、中国との交流を進めている考え方をお聞きします。

「厚木基地に関する要望」に回答

市民の平和と安全、環境被害無視の外務政務官の回答

9月議会では、7月31日に市と市議会でご国と米国大使館に提出した「厚木基地に関する要望」の回答に対して、基地政策特別委員会で質疑を行いました。

「厚木基地に関する要望」では市長、議長、副議長、基地政策特別委員会委員長、副委員長が市民の声を受けて厚木基地の早期返還、基地被害の解消、日米地位協定の改定等を求めました。

外務省、防衛省、総務省、アメリカ大使館の担当者が対応したのですが、英利アルフィヤ外務大臣政務官の回答は「日米地位協定を含む、アジアの安全保障環境の在り方は、自民党における議論も踏まえつつ、日米同盟の抑止力、対処力を強化するとともに、同盟の持続性、強靱性を高めていくという観点から検討し、判断していく」というものでした。

これは住民の平和と安全、佳環境の保全という観点が抜けていて問題だ、と指摘しました。

「厚木基地に関する要望」と回答につきましては、右のQRコードから私のホームページをご覧ください。



綾瀬市の下水道民営化で一般質問

市の直営継続を

下水道管の維持管理には多大な経費が掛かるため経費の削減と、管理技術を持った技術者の確保が課題となっています。

一方で、下水道事業は社会の環境衛生を維持するための不可欠なインフラで、その責任は重大なものがあります。

国では現在、下水道事業の運営に民間事業者の技術を取り入れる「ウォーターPPP」という施策を進めています。

ウォーターPPPは現在の水道関連の問題を解決する取り組みとして考案され、2027年以降に要件化される予定となっています。また、ウオ

ーターPPPは原則10年の契約が必要など、民間企業が参加できる条件などが細かく設定されている状況です。

綾瀬市ではウォーターPPP導入に向けて、今年度にサウンディング調査を行い、2026年度末からプロポーザル実施、2028年度からの事業開始を想定して進めています。

1989年に世界に先駆けて下水道の民営化を実施したイギリスでは、民営化を受けた企業が株主への配当を優先して、インフラ投資に十分な資金を回さなくなったため、投資不足の下水道システムが機能不全で汚水を処理しきれず、雨水とともに垂れ流している状態になり、1924年6月の世論調査では、水道の国有化を支持する割合は82%になったとの報道がされています。

私は9月議会の一般質問で、下水道事業の直営継続と、低所得者への使用料金の減免を求めました。

巨大物流施設供用開始

苦情は市役所に

住民が反対する中、早川城山住宅に隣接して建てられた巨大物流倉庫が、6月から供用開始。

住環境の悪化が懸念されます。苦情は市役所に届けましょう。



巨大物流倉庫が運用を開始

厚木基地

オスプレイの飛来が頻繁に、米軍訓練で空中給油機が飛来

厚木基地はいま、中国との戦争に備えて様々な使われ方がされており、厚木爆同などは抗議と中止の要請を行っています。

7月9日から8月4日には、米軍主催の訓練に参加のため、米空軍所属の空中給油機が国外から厚木基地に飛来。米兵20人が厚木基地に宿泊しました。

9月には、3機のオスプレイが3日間居座って訓練していたことも、目視されています。